

大豆栽培情報

大豆の収穫時期が近くなってきました。以下に注意し作業を進めてください。

1 収穫適期の判断

収穫時の大豆の水分が 20%以上では損傷粒、また茎の水分が 50%以上では汚損粒が増えるので、大豆の莢・莢・大豆粒の水分を的確に把握し収穫作業を行なってください。

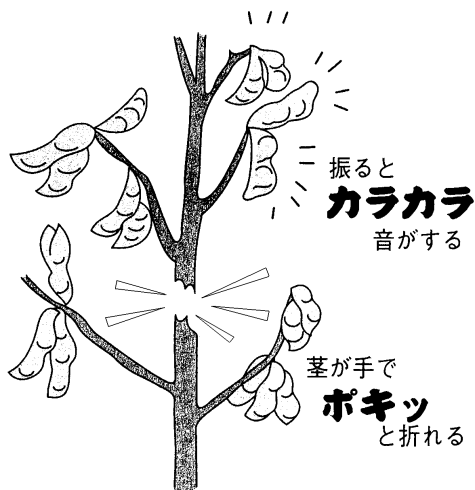
コンバイン収穫適期：莢や子実の水分が 18~20%
茎の水分が 50%以下

全体：葉が完全に落ちて莢と莢だけになっている。

莢：莢が黄化してから約2週間経過し、莢を揺さぶるとカラカラと音を立てる。

豆：粒が球形になり、硬くなって、爪を立てても爪跡が5ミリ以下しかつかない。

茎：完全に茶色く枯れ上がり、手でポキッと折れる。



葉が残る青い茎の株は抜く

2 青立ち茎や雑草除去

汚損粒発生防止のため、刈り取り作業前に圃場内の青立ち茎や雑草を除去する。

3 収穫作業の注意点

- ① 大豆収穫時に土砂による汚損粒やゴミの混入は、豆腐などの製品に雑菌が繁殖する原因となるため、実需者から最も嫌われるので注意する。
- ② このため、土や雑草を機械に入れないように大豆が乾燥した状態で刈る必要があるため、早朝の作業は避け、午前 11 時以降に刈るようにする。
- ③ 収穫中に土が入らないように注意し、万一土が入った場合は直ちに停止して、刈り取り部等の清掃を行なう。